

水俣市公告第23号

次のとおり条件付一般競争入札を実施するので、水俣市契約事務規則（令和2年規則第12号）第3条の規定により公告する。

令和8年7月1日

水俣市長 高岡利治

1 競争入札に付する事項

- | | | |
|------|-----------|--|
| (1) | 委託業務番号 | 令和8年度教育第2-3号 |
| (2) | 委託業務名 | 登録有形文化財水俣市立蘇峰記念館（旧洪水文庫）耐震補強基本設計業務 |
| (3) | 履行場所 | 熊本県水俣市陣内一丁目1番1号 地内 |
| (4) | 業務内容 | 昭和4年建築部分と昭和57年増築部分の構造的な独立性についての確認調査を行い、令和7年度に実施した耐震診断等調査の成果に基づいて、昭和4年建築部分の適切な耐震補強計画の作成及び耐震補強基本設計を行う。 <ul style="list-style-type: none">・耐震補強計画の作成・耐震補強等に係る基本設計図の作成及び概算工事費の算出・構造的な独立性についての確認調査・第三者評価の受審・その他詳細は、別紙仕様書等参照 |
| (5) | 履行期間 | 令和8年8月26日頃から令和9年3月19日 |
| (6) | 入札予定年月日 | 令和8年8月20日 |
| (7) | 予定価格 | 6,148,000円（消費税及び地方消費税額を除く。） |
| (8) | 入札方式 | 条件付一般競争入札（事前審査型） |
| (9) | 低入札調査基準価格 | 有 |
| (10) | 入札保証金 | 免除 |
| (11) | 契約保証金 | 請負代金額の10分の1以上 |
| (12) | 企業形態 | 単体企業 |

2 競争入札参加資格

- (1) 令和7・8年度水俣市工事入札参加者資格（測量・建設コンサルタント等）の認定を受けている者であること。
- (2) 日本国内において、平成28年度（2016年度）以降、官公庁が発注する、国宝、重要文化財、国登録有形文化財、都道府県指定文化財、市町村指定文化財いずれかの文化財建造物又は歴史的建造物の耐震に係る業務を元請で受注し、完了した実績を有すること。
- (3) 次の全ての資格を有する者を当該業務の管理技術者として配置できること。
 - ・一級建築士の資格を有する者
 - ・耐震診断・補強に関わる講習会受講修了者
 - ・ヘリテージマネージャーの資格を有する者
- (4) 水俣市の指名停止等の措置要綱に基づく指名停止期間中の者でないこと。

3 提出書類

区分	提出書類・添付書類
入札参加資格審査申請時	①入札参加資格審査申請書 ②日本国内において、平成28年度（2016年度）以降、官公庁が発注する、国宝、重要文化財、国登録有形文化財、都道府県指定文化財、市町村指定文化財いずれかの文化財建造物又は歴史的建造物の耐震に係る業務を元請で受注し、完了した実績を証明する書類（契約書（変更契約書含む）又はコリンズ・テクリスの登録内容確認書（業務実績／工事实績）のいずれか一つ） ③配置予定技術者届 ④配置予定技術者については、その資格を証する書類の写し
質問書の受付時	質問書
入札書提出時	入札書

4 入札手続等

入札手続等	期間・期日等	場所・留意事項等
設計図書の交付	公告日から 令和8年8月20日まで	水俣市ホームページに掲載
質問書の受付	公告日から 令和8年8月12日まで	原則、電子申請。但し、簡易書留による郵送（消印有効）又は持参も可。持参する場合の受付は、土・日・祝日を除く午前9時から午後5時まで（ただし、正午から午後1時を除く。）とする。
質問に対する回答の閲覧	公告日から 令和8年8月20日まで	水俣市ホームページに随時掲載
入札参加資格審査申請書の受付	公告日から 令和8年7月14日正午まで	原則、電子申請。但し、簡易書留による郵送（消印有効）又は持参も可。持参する場合の受付は、土・日・祝日を除く午前9時から午後5時まで（ただし、正午から午後1時を除く。）とし、受付最終日は正午までとする。
入札参加資格認定通知	令和8年7月29日頃	入札参加資格認定者に通知
入札及び開札	令和8年8月20日 午前9時30分	水俣市役所 3階 会議室C
契約締結予定日	令和8年8月26日頃	

5 入札等担当部署

区分	担当部署	電話番号等	住所
入札担当	水俣市総務企画部財政課 契約管財係	TEL 0966-61-1605 FAX 0966-62-0611	〒867-8555 水俣市陣内一丁目1番1号
技術、監督担当	水俣市教育委員会教育課 生涯学習室	TEL 0966-61-1639 FAX 0966-63-9502	〒867-8555 水俣市陣内一丁目1番1号

6 その他

- (1) 入札参加者の行為等により入札の公正性に疑義が生じたときは入札を中止する。
- (2) この入札公告に示した入札参加条件を満たさない者の行った入札、申請書等に虚偽の記載をした者の行った入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
- (3) 契約保証金は、請負代金額の10分の1以上を納付するものとする。ただし、金融機関又は保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。
- (4) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とする。入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- (5) 入札回数は1回とする。
- (6) 落札者を決定した日から7日以内に請負契約を締結するものとする。
- (7) 実際の業務において、配置予定技術者と異なる者を配置する場合は、申請時の配置予定技術者と同等の資格を有する者を配置すること。